

## はじめに

11月に入り寒さはいっそう厳しくなってきました。金沢とは異なりロチェスターでは既に雪がつもるほどに悪天候が続いています。想像以上に温度変化が激しいため体調にとっても気を使いました。留学生活も既に半年を過ぎようとしております。今月もいくつかの活動を通しておおくの友達ができました。今月は今学期受講している授業の詳細といくつかの行事やできごとについて詳しく報告していきたいと思います。



図1 11月中旬キャンパス内風景



図2 授業風景

## 授業詳細

現在受講している ELC の授業ではすべて同じクラスメートと一緒に受講しています。私のクラスでは、(ブラジル人: 4人 サウジアラビア人: 2人 イラク人: 1人 コロンビア人: 1人 中国人: 1人)と多彩な学科、多様な文化をもった学生とともに学んでいます。全員がとても仲良がよいクラスであり、授業中にわからないことがあればさかさず手が上がりすぐに質問をする風景に今は私も加わり活気のある授業をともに作り出しています。以下に先月の続きとして残りの受講授業について説明していきます。

### Analysis & Acc Class

この授業では主に文法を学びながらそれを応用した使い方や長文を使って読解方法などを学んでいきます。なにより日本で学んだものより、より深くどのように読み解き、使われるのかを理解できる機会だと思いました。さらに小テストでは長文が渡されそれを今まで習った文法を選択し、なぜここでこの文法が使われるかなど。しっかり理解していないと解けないものや、今まで習った文法を使用し Subject を指定された Essay を書かなければならないなどだいぶ苦戦をしました。特にわからない文法や使用方法などをネイティブアメリカンの人に聞いてみてもそれは絶対使わないから知らなくていいし、俺もわからないと言われ、先生もネイティブは絶対に習わない事を君たちは学んでいるとおっしゃっていました。それぐらい詳しくやっていると思うと意欲がわくようになります。

### Inq-based Lang Tasks Class

この授業ではライティング、リーディング、スピーキングを利用し、先生の用意した Journal を読み解きながらさまざまな設問やディスカッションをクラスで行う形式の授業です。それぞれのユニットの最後にはプレゼンテーションがあり、すでに3回のプレゼンテーションを終わらせました。授業中ではいつも議論がおき、いろいろな問題や疑問についてお互いの意見を言い合えるとてもよ

い機会になっています。来週には最後のプレゼンテーションがあるのでしっかり自分の言いたい事を正確に伝えるように努力していきたいです。

### ハロウィン

日本では何度か授業などで体験をしたことはありますがやはり本場のハロウィンは全く違いました。通りを歩いていると、どの家も図3のようにいたるところにハロウィンの装飾を飾り私は改めて国の文化としてハロウィンを体験する事ができました。もちろん学校内でもコスチュームを着た人たちが多く、みんな口をそろえてHappy Halloween と言っていました。私たちは校内のお化け屋敷なるものを体験したりし、とても楽しむ事ができました。

### インターネーションカルチャー週間

この期間は様々な国の人たちが場所をかりて各文化を紹介していく週間などもあり日本の文化紹介の集まりに参加してきました。そこでは50人を超える人が集い日本文化を体験していました。そこに参加していた生徒たちに話を聞くとほとんどの生徒が日本語を授業で受講している人々でそれぞれが日本の文化に興味をもっている事がつたりました。みんなでだるまさんが転んだや、アルゴリズム体操、習字体験などの日本文化を体験し、たくさんのお話をする機会がありました。日本の文化がこれほどまで魅力をもっていることを再認識しながらも文化交流の良さを感じました。



図3 ハロウィン時の家装飾<sup>1)</sup>



図4 日本文化体験

### おわりに

1週間がとても早く、1ヶ月がとても短く感じます。日が経つにつれてアメリカでもっと学びたい事が増えていきます。来月からは期末テストや冬休みに入るので改めて目標や来学期に向けて自分のやりたいことを明確にし、行動していきたいと思います。来月の報告書ではアメリカのThanksgivingや授業のFinal Test などについて書いていこうと思います。

以上で11月分の報告を終わります。

1) Halloween at Olin House (<http://photos.uc.wisc.edu/photos/2165/view>)